

別添様式

都道府県、政令市名	島根県		
基金の名称	しまね環境基金		
基金の目的	島根県環境基本条例に基づく環境の保全に関する施策を推進するため		
26年度末基金総額(a=b+c+d+e)	329,324,961	25年度末基金総額	349,218,928
うち国費相当額(b)	164,618,461	▲26年度基金執行額	19,982,005
うち地方負担相当額(c)	164,618,462	26年度基金運用益	88,038
うち運用益(国費相当分)(d)	44,019	26年度その他造成額	0
うち運用益(地方負担相当分)(e)	44,019		

別添様式

1 水源地域環境活動推進事業	
執行額	4,980千円(うち基金充当額4,980千円)
目的	斐伊川・神戸川の流域をはじめとする住民の参加による環境学習会を開催し、公共事業によって失われた自然の再生を通して、広く(地域・世代)環境保全知識の普及・啓発を図る。
期間	7月19日～3月1日まで合計16回
実績	<p>事業完了報告</p> <p>【環境学習会の開催】</p> <p>(1) 森林保全</p> <p>① 森林保全環境学習(竹やぶを退治して竹と仲良くなろう) ・開催日:平成26年9月20日(土)／場所:雲南市／参加人数:15名</p> <p>② 「21世紀彩りの森 紅葉祭」 ・開催日:平成26年11月2日(日)、3日(月)／場所:飯南町／参加人数:178名</p> <p>③ 葛リース作成体験学習(里山素材のリースづくり) ・開催日:平成26年12月13日(土)／場所:奥出雲町／参加人数:18名</p> <p>④ 人工林雑木林整備作業(山の木を宝に変える) ・開催日:平成27年1月17日(土)／場所:奥出雲町／参加人数:21名</p> <p>(2) 農地保全</p> <p>① 農地保全環境学習(夏の畑へ行こう) ・開催日:平成26年7月19日(土)／場所:雲南市／参加人数:10名</p> <p>② 柿栽培体験学習(柿をめぐる男たちのロマン) ・開催日:平成26年10月25日(土)／場所:奥出雲町／参加人数:26名</p> <p>③ 農地保全環境学習(秋の畑へ行こう) ・開催日:平成26年11月8日(土)／場所:雲南市／参加人数:15名</p> <p>(3) 環境美化</p> <p>① 企業CSR活動 ・開催日:平成26年11月2日(日)／場所:飯南町／参加人数:73名</p> <p>(4) 森の観察会</p> <p>① 森の観察会(なつやすみおやかで自然とあそぼう！) ・開催日:平成26年8月24日(日)／場所:飯南町／参加人数:19名</p> <p>② 流域地図学習と尾原ダム環境学習(川と水の環境学習・ダムの役割、写生) ・開催日:平成26年9月9日(火)、10日(水)／場所:奥出雲町／参加人数:33名 ○「水はどこからくるのか展」の設営(学習の成果を展示:説明パネル、写生画等) ・開催日:平成27年2月9日(月)～19日(木)／場所:松江市/来場者数:約300名</p> <p>③ 森の観察会(秋の休日 おやかで自然とあそぼう！) ・開催日:平成26年9月27日(土)／場所:飯南町／参加人数:18名</p> <p>④ 森の健康診断(森と湖の観察会) ・開催日:平成26年11月17日(金)／場所:奥出雲町／参加人数:15名</p> <p>⑤ 自然観察(水のたんけん隊) ・開催日:平成26年11月28日(金)／場所:雲南市／参加人数:14名 ○「水はどこからくるのか展」の設営(学習の成果を展示:体験学習の様子、資料等) ・開催日:平成27年2月9日(月)～19日(木)／場所:松江市/来場者数:約300名</p> <p>(5) 農業体験</p> <p>① 林間放牧酪農体験、観察会 ・開催日:平成26年9月10日(水)／場所:奥出雲町／参加人数:19名</p> <p>② おやかで農業について学ぼう! :第1弾 ・開催日:平成27年2月15日(日)／場所:飯南町／参加人数:13名</p> <p>③ おやかで農業について学ぼう! :第2弾 ・開催日:平成27年3月1日(日)／場所:飯南町／参加人数:15名</p>
公募状況	<p>公募対象及び公募期間</p> <p>(1) 森林保全</p> <p>① 森林保全環境学習;実施日の3ヶ月前から受付、定員に達した時点で締切</p> <p>③ 葛リース作成体験学習;実施日の3ヶ月前から受付、定員に達した時点で締切</p> <p>④ 人工林雑木林整備作業;実施日の3ヶ月前から受付、定員に達した時点で締切</p> <p>(2) 農地保全</p> <p>①、③ 農地保全環境学習;実施日の3ヶ月前から受付、定員に達した時点で締切</p> <p>② 柿栽培体験学習;実施日の3ヶ月前から受付、定員に達した時点で締切</p> <p>(4) 森の観察会</p> <p>① 森の観察会;7月中旬～8月6日</p> <p>③ 森の観察会;8月中旬～9月17日</p> <p>(5) 農業体験</p> <p>② おやかで農業について学ぼう(第1弾):1月中旬～2月6日</p> <p>③ おやかで農業について学ぼう(第2弾):1月中旬～2月20日</p> <p>(※公募による参加者の決定は先着順としている)</p>

2 自然公園等ボランティア支援事業	
執行額	597千円(うち基金充当額597千円)
目的	自然公園等の貴重な自然環境を有する地域で熱意をもって保全活動を行っているボランティア団体、地元自治体等が中心となり、一般県民も参加して施設的环境整備等を通じて、もってボランティア活動の支援と県民の自然保護意識醸成を図る。
期間	平成26年12月25日～平成27年3月22日
実績	<p>○ボランティアによる自然公園等の整備 下記の3事業について、地元自治会等が主催となり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宍道湖北山県立自然公園(松江上東川津町地内 嵩山山頂に)ベンチ2基を設置 実施日:平成27年3月8日 参加者人数:14名 ・宍道湖北山県立自然公園(松江市東長江町地内 朝日山参道)のベンチ2基を修繕 実施日:平成27年3月15日 参加者人数:11名 ・宍道湖北山県立自然公園(松江市西持田町地内 中国自然歩道)に指示標2基を設置 実施日:平成27年3月22日 参加者人数:10名 <p>○自然保護活動の普及啓発 普及啓発について、以下のとおり委託を行った。</p> <p>委託団体:1団体 委託目的:立久恵峡県立自然公園に植物名札、名所の説明看板を設置することにより、環境美化及び保全を呼びかけ、自然保護意識の醸成をはかる。 委託内容:(1)看板(説明看板1基、植物名札3基)作成の実施 (2)上記看板を立久恵峡県立自然公園内に設置する。 委託期間:平成26年12月25日から平成27年3月27日 業務完了日:平成27年2月16日</p>
公募状況	—

3 見える化を取り入れた環境保全普及啓発事業	
執行額	6,119千円(うち基金充当額5,619千円)
目的	喫緊の課題である地球温暖化防止対策や廃棄物の削減等環境保全の重要性を、各種媒体を活用して分かりやすく広報することにより、普及啓発を図る。
期間	8月～3月
実績	<p>(1)「見える化」広報 1)新聞広告3回 8月、12月、2月</p> <p>(2)環境イベントへの出展 1)8市町実施(平成26年9月14日～平成27年2月15日) 内容:体験コーナー&展示</p> <p>(3)広報資材整備等 1)エコドライブステッカーの作成 15,000枚 2)地球温暖化関係資料の作成 100部 3)リーフ素材温度計(節電啓発) 1,000枚 4)マイバッグ持参、レジ袋の使用抑制を呼び掛けるキャンペーン ①概要 県地方機関、市町村、スーパー、包括業務提携するコンビニエンストア2社等と連携し、ポスター、幟、ミニ幟、ステッカーの設置を行った。 ②実施期間 平成26年10月1日(水)～11月31日(日)</p>
公募状況	—

4 見える化を取り入れた事業者向けパンフレット作成事業	
執行額	514千円(うち基金充当額514千円)
目的	エコアドバイザーによる省エネ診断は、事業者の具体的な省エネ対策を支援してきた。この診断結果を参考に、実際の省エネ削減効果や削減コストを「見える化」し、他事業所に対して、わかりやすく取り組みやすい情報提供を行うため、パンフレットを作成配付する。
期間	通年
実績	<p>「見える化パンフレット内容」</p> <p>(1)省エネ対策に関するアンケート調査結果 しまねストップ温暖化宣言事業者を対象に、アンケート調査を実施。 調査時期:平成26年10月 回答数:162事業者</p> <p>(2)運用改善の取組事例紹介 省エネ取り組みの視点となる運用改善について、作業改善を目的に見える化に取り組んだ結果、生産性の向上＝省エネにつながる実例を、飲食店を題材に紹介した。</p> <p>(3)省エネ対策の着眼点 具体的な省エネ対策を見える化することで事業所内の取組が計画的に進むことを目指し、これまで当会で実施した省エネルギー診断において提案した対策項目を業種別に紹介した。</p> <p>(4)改善のヒントとなる取り組みチェックシート 業種別の節電メニュー例を紹介した。</p>
公募状況	—

5 見える化を取り入れたパンフレット作成事業											
執行額	600千円(うち基金充当額600千円)										
目的	家庭における省エネルギーの取組を一層推進するために、わかりやすく取り組みやすい情報提供を行うことを目的とし、家庭の省エネルギーについて、具体的な取り組みが一目でわかり、すぐに行動につなげやすいパンフレットを作成する。										
期間	通年										
実績	<p>(1)イラスト等を中心とした誰にでもわかりやすいパンフレットの作成 家庭における省エネの方法について、分野を限定したパンフレットを作成した。イラストを多用し省エネの要点や、一般的な省エネ知識が見える化し、島根県の地域性を取り入れた事例を掲載し、読者が省エネを身近な問題として意識することができるよう配慮した。</p> <p>パンフレット(一般普及・啓発用)</p> <p>①主な制作物</p> <table border="0"> <tr> <td>「知ってエコ得、はじめちゃお。(キッチン編)」</td> <td>2,000部</td> </tr> <tr> <td>「知ってエコ得、はじめちゃお。(リビング編)」</td> <td>2,000部</td> </tr> <tr> <td>「知ってエコ得、はじめちゃお。(冷蔵庫編)」</td> <td>500部</td> </tr> <tr> <td>「知ってエコ得、はじめちゃお。(水回り編)」</td> <td>500部</td> </tr> <tr> <td>「しまねなるほど省エネBOOK」</td> <td>4,000部</td> </tr> </table> <p>②配布先 各市町村担当課、島根県地球温暖化防止活動推進員他</p>	「知ってエコ得、はじめちゃお。(キッチン編)」	2,000部	「知ってエコ得、はじめちゃお。(リビング編)」	2,000部	「知ってエコ得、はじめちゃお。(冷蔵庫編)」	500部	「知ってエコ得、はじめちゃお。(水回り編)」	500部	「しまねなるほど省エネBOOK」	4,000部
「知ってエコ得、はじめちゃお。(キッチン編)」	2,000部										
「知ってエコ得、はじめちゃお。(リビング編)」	2,000部										
「知ってエコ得、はじめちゃお。(冷蔵庫編)」	500部										
「知ってエコ得、はじめちゃお。(水回り編)」	500部										
「しまねなるほど省エネBOOK」	4,000部										
公募状況	—										

6 地球温暖化防止活動推進員の連携強化事業	
執行額	2,423千円(うち基金充当額2,423千円)
目的	地球温暖化についての知見や家庭における省エネ等について普及啓発を行う地球温暖化防止活動推進員の活動を支援し、一般への普及啓発を促進することを目的とする。
期間	6月25日～3月18日まで合計7回
実績	<p>(1)研修による推進員支援</p> <p>ア、基礎研修「推進員として、すべきことは何だろうか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時等 (東部) 日時: 平成26年6月26日 会場: くにびきメッセ (松江市) 参加者数: 25名 (西部) 日時: 平成26年6月25日 会場: いわみーる (浜田市) 参加者数: 11名 <p>イ、実践研修「身近な人に伝えるミニプログラム作り」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時等 (東部) 日時: 平成26年8月6日 会場: いきいきプラザ島根 (松江市) 参加者数: 27名 (西部) 日時: 平成26年8月7日 会場: いわみーる (浜田市) 参加者数: 8名 <p>ウ、視察研修・活動報告会「ゴミ処分の現場を知ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ①日時等 平成26年11月20日～21日 ②場所 (視察先) 三光株式会社江島工場(松江市)・潮見工場(境港市)ほか (報告会) 米子ワシントンホテル会議室 ③参加人数 24名 <p>エ、専門研修「気候変動影響への適応策を考えるセミナー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時等 日時: 平成27年1月27日 会場: 岡山国際交流センター (岡山県岡山市) 参加者数: 11名 <p>オ、基礎研修「気候変動について知ろう/推進員活動を考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時等 日時: 平成27年3月18日 会場: あすてらす (大田市) 参加者数: 39名(市町村環境担当者4名を含む) <p>(2)活動経費支援 推進員の活動を円滑にし、活動にかかる経費の一部を費用弁償するため、活動実績がある推進員に対して、一律定額5,000円を支給した。</p> <p>(3)広報(推進員愛称募集) 地域で活動する島根県地球温暖化防止活動推進員を広く知ってもらうため、愛称を県内から募集し、104作品の応募があった。 応募作品については、審査会を開催し、最優秀作品(1作品)、優秀賞(2作品)を選定した。 今後、最優秀作品は、愛称として各種印刷物等に活用し、多くの方に親しまれ、島根県地球温暖化防止活動推進員への理解が広がるよう努める。 愛称 しまねエコライフサポーター</p>
公募状況	—

7 環境保全活動支援事業	
執行額	5,250千円(うち基金充当額5,250千円)
目的	第2期島根県環境基本計画に掲げた「参加と協働による地域環境づくりの推進」を行う。
期間	通年
実績	<p>(1)環境保全活動支援事業 4,387千円 第2期島根県環境基本計画に掲げる重点施策を推進するための環境保全活動に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象団体 構成員10人以上の環境保全活動実践団体(地域住民グループなどの任意組織、NPO法人他) ・対象事業 環境保全(第2期島根県環境基本計画に掲げる重点施策に限る。)の実践活動 ・補助額 補助率 2/3、上限額 80万円 ・募集期間 (1次募集)平成26年4月1日～4月30日 (2次募集)平成26年7月1日～7月30日 ・実施期間 (1次募集)平成26年4月1日～平成27年2月28日 (2次募集)平成26年7月1日～平成27年2月28日 ・説明会 4月に5会場(出雲、松江、隠岐、益田、浜田)において合同説明会を開催 ・審査会 6月11日(1次)、8月20日(2次) ・助成実績 19団体 4,387千円 <p>(2)審査会経費等 863千円</p>
公募状況	—